



令和元年7月17日

香川大学×津田塾大学合同ワークショップ 「「また訪れたいくなる小豆島」を実現する観光サービス創出 合同ワークショップ」の開催について

香川大学は、内閣府「地方と東京圏の大学生対流促進事業」の採択をうけ、東京圏の大学との間で様々な連携事業を実施しています。本ワークショップは、香川大学と津田塾大学が連携し、「また訪れたいくなる小豆島」を実現する観光サービス創出を目指すものです。価値観の異なる地方の学生（香川大生）と、東京圏の学生（津田塾大生）が連携し、若者ならではの斬新な観光サービスの創出を目指します。

- 日 時： 令和元年7月19日（金）～7月21日（日）
- 場 所： 小豆島全域
- 参加学生： 香川大学生10名、津田塾大生15名、計25名

主催：香川大学・津田塾大学 協力：土庄町、小豆島町

●「地方と東京圏の大学生対流促進事業」とは

東京圏の人口一極集中を是正すべく、内閣府が実施している事業。香川大学は、平成30年6月に採択され、「うまげなかがわ感じてみまい！うどん県住みます学生プロジェクト」を実施している。平成30年度は、短期プログラムに37名、長期プログラムに4名の学生が参加した。現在も東京圏の大学の学生（芝浦工業大学の学生）が、香川大学に国内留学し、実際に香川に住みながら学生生活をおくっている。

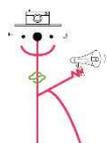
<https://www.cpp.ao.kagawa-u.ac.jp/>（香川大学）

<https://student-mobility.shibaaura-it.ac.jp/>（芝浦工業大学）

●津田塾大学

津田塾大学では、学生・教職員が主体となり、地域・他大学・企業・団体と連携した活動をおこなっている。これらの活動を実施するべく、学部・学科を超えたセンターとして連携推進センターが設置された。それぞれの活動は学生に多様な学びの場を提供し、実践的な課題解決能力の向上に繋がると同時に、地方自治体の活性化に寄与している。今回の合同ワークショップは、学芸学部と総合政策学部のセミナーから、「観光情報とメディア」を学ぶ学生が参加する。

<https://www.tsuda.ac.jp>（津田塾大学）



➤ お問い合わせ先
香川大学 創造工学部 創造工学科 八重樫
TEL : 087-864-2241/080-3572-5936
E-mail : rihito@eng.kagawa-u.ac.jp

香川大学 地域・産学官連携推進グループ 井下・安藤
TEL : 087-832-1278
E-mail : chiiki4@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

プログラム（案） 注 変更される可能性があります。

日 時	プログラム	場所
7月18日(木) 20:00-	津田塾大学学生出発	津田塾大学 千駄ヶ谷キャンパス
7月19日(金) -8:00	津田塾大学学生到着	香川大学 幸町キャンパス
8:10-9:30	イントロ, アイスブレイク	香川大学図書館 ラーニングcommons
9:30-10:00		香川大学幸町キャンパス→屋島山頂付近 (バス)
10:00-12:30	フィールドワーク	屋島山頂
12:30-13:00		屋島山頂付近→高松港 (バス)
13:40-14:40		高松港→土庄港 (フェリー)
15:00-15:30		土庄港→夢すび館 (徒歩)
16:00-17:40	キーノート・アイデアワーク①	夢すび館
18:00-20:00	懇親会	夢すび館周辺
7月20日(土) 9:00-18:00	フィールド調査	小豆島全域
19:00-21:00	アイデアワーク②	夢すび館
7月21日(日) 9:00-11:00	アイデアワーク③	各自フィールド調査
11:00-12:00	成果発表会	夢すび館
13:00-16:00	フィールド調査	小豆島全域
16:20-17:20		土庄港→高松港 (フェリー)
20:00-	津田塾大学学生出発	
7月22日(月) -8:00	津田塾大学学生到着	津田塾大学 千駄ヶ谷キャンパス